NEC

VALUESTAR Nを ご購入いただいたお客様へ

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、お客様にご購入いただいた製品の仕様や注意事項について説明しています。
本冊子以外のマニュアルには、ご購入いただいた製品以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子でご確認ください。

VALUESTAR


811064036A

このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

（本文中の表記）	（正式名称）
Windows、Windows 7	Windows® 7 Starter Windows® 7 Home Premium Windows® 7 Professional
Office Personal 2007	Microsoft® Office Personal 2007 ※Microsoft® Office 2007 Service Pack 2をインストール済み
Office Personal 2007 with PowerPoint 2007	Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007 ※Microsoft® Office 2007 Service Pack 2をインストール済み
Office Personal 2010	Microsoft® Office Personal 2010
Office Home & Business 2010	Microsoft® Office Home and Business 2010
Word 2010	Microsoft® Office Word 2010
Outlook 2010	Microsoft® Office Outlook® 2010
Office ナビ 2010	Microsoft® Office ナビ 2010
Corel WinDVD BD	Corel® WinDVD® BD

添付マニュアルとの記載の違いについて

モデル構成表

本製品のモデル構成表は次のとおりです。
本製品の型番は、『準備と基本』第1章の「製品を確認する」をご覧になり確認してください。
本製品に添付の他のマニュアル等では型名・型番を下記のとおり読み替えてご覧ください。

本製品の型名(型番)	表記の区分					
	BD/DVD/CD ドライブ※1	TV機能	ワイヤレスLAN	OS	添付ソフト	本体色
VN790/BS (PC-VN790BS)	ブルーレイディスクドライブモデル	デジタルハイビジョンTV(地デジ)モデル	高速11n対応ワイヤレスLAN(abgn)モデル	Windows 7 Home Premium モデル	Office Home & Business 2010 モデル※2	ファインブラック

※1:BDとはブルーレイディスクのことです。
※2:Office Home & Business 2010モデルとは「Office Home & Business 2010」が搭載されているモデルのことです。

添付品について

『準備と基本』第1章の「添付品を確認する」をご覧になる際には、次の記載に読み替えてご覧ください。

『準備と基本』の記載

●VN770/AS6□、VN570/AS6□のみ※
※本体の色によって□の中に異なる英数字が入ります。

変更後の記載

●VN790/BS

また、本製品では添付品が一部変更されています。次に示す添付品の変更がありますので、ご注意ください。

追加された添付品

□ VALUESTAR Nをご購入いただいたお客様へ(この冊子)
□ Microsoft® Office Home and Business 2010パッケージ
□ 3Dメガネ※
※本製品に添付されている3Dメガネは、NECパーソナルプロダクツ(株)が指定するパソコンとの組み合わせで使用する3D専用メガネです。

削除された添付品

□ Microsoft® Office Personal 2007パッケージ

電子メールの設定手順について

本製品では、添付されているソフトが一部マニュアルに記載のあるソフトと異なります。そのため、『準備と基本』第3章の「電子メールを設定する」をご覧になる際には、次の手順に読み替えてご覧ください。

変更後の記載

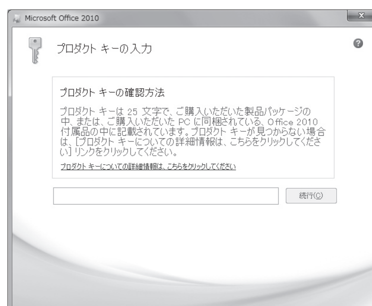
ここでは、Office 2010モデル※で「Outlook 2010」を使ったメール設定を説明します。また、「Office Personal 2010」または「Office Home & Business 2010」のことを「Microsoft Office 2010」と呼んでいます。

※Office 2010モデルとは「Office Personal 2010」または「Office Home & Business 2010」が搭載されているモデルのことです。

チェック!!
- Outlookのセットアップ、インストールについての不明点はマイクロソフト株式会社にお問い合わせください。お問い合わせ先については「ソフトのサポート窓口一覧」(「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 92145010 で検索)をご覧ください。
- 使用する機器やプロバイダによっては、ここでの説明とは異なる設定が必要になることがあります。プロバイダの資料やホームページに設定例などが記載されている場合は、そちらもあわせてご覧になり、設定することをおすすめします。

1 **「スタート」-「すべてのプログラム」をクリックして、リストから「Microsoft Office」-「Microsoft Outlook 2010」をクリックする**

はじめて「Microsoft Office 2010」を起動した場合には、「プロダクト キーの入力」が表示されます。



チェック!! プロダクトキーは、添付の「Microsoft Office 2010」パッケージの中の、DVD-ROMケースに記載されています。

2 **プロダクトキーを入力する**

プロダクトキーを入力し終わるとキーの確認がおこなわれます。

3 **「続行」をクリックする**

4 **画面の内容を確認し、「「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」に同意します」の□をクリックして☑にし、「続行」をクリックする**

画面右のスクロールバーを上下に動かすことで、表示されていない文章を読むことができます。

5 **「閉じる」をクリックする**

この後「Microsoft Outlook 2010 スタートアップ」が開始されます。

6 **「次へ」をクリックする**

7　「次へ」をクリックする

8　自動アカウント設定のための情報を入力する

①自分の名前を入力します。日本語、アルファベット、どちらでもかまいません。

②ご利用の電子メールアドレスを入力します。

③プロバイダの会員証などを見て、メールパスワードとして記載されているものを入力します。確認のため、パスワードを再入力します。



サーバーの自動アカウント設定に失敗した場合は手順8の画面下にある「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)」をクリックして◉にし、「次へ」をクリックします。次に「新しいアカウントの追加」の画面で「インターネット電子メール」を◉にして「次へ」をクリックします。表示された画面に情報を入力し、画面の説明を読んで設定します。

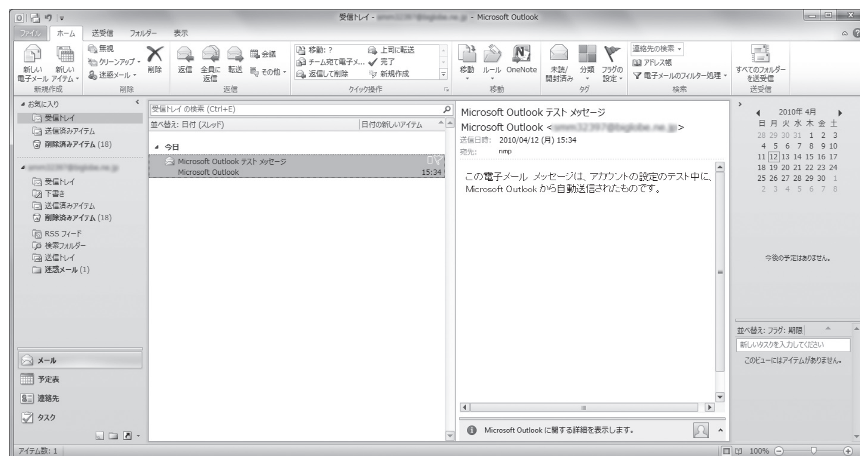
9　設定が終わったら「次へ」をクリックする

チェック!!　サーバーの自動アカウント設定に失敗したときは、もう一度設定内容を確認し、「次へ」をクリックしてください。

10　「完了」をクリックする

チェック!!　「完了」をクリックすると、「ユーザー名の指定」画面、プライバシーオプションを設定する画面やMicrosoft Updateを利用するための登録画面などが表示されます。説明をよく読んで、画面の指示にしたがって進めてください。

次の画面が表示されれば完了です。



メモ

メールの設定がうまくいかないときやほかのパソコンからメールのデータを移行したいときは

→「メール接続」

▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 92060040 で検索

→「メール操作・設定」

▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 92060050 で検索

パソコン練習用ソフトについて

本製品では、添付されているソフトが一部マニュアルに記載のあるソフトと異なります。『準備と基本』第4章の「パソコンのいろは3(パソコン練習ソフト)」をご覧になる際には、次の記載に読み替えてご覧ください。

『準備と基本』の記載

Office 2007モデルでは、「Microsoft Office 2007」の操作も学習できます。

変更後の記載

Office 2010モデルでは、「Microsoft Office 2010」の操作も学習できます。

『準備と基本』の記載

「Microsoft Office 2007」の操作を学習したいときは、「パソコンのいろは3 Office 2007編」(「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 94091808 で検索)の「ソフトを起動」をクリックします。

変更後の記載

「Microsoft Office 2010」の操作を学習したいときは、「パソコンのいろは3 Office 2010編」(「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 94091808 で検索)の「ソフトを起動」をクリックします。

デスクトップ画面のデザインについて

本製品では、デスクトップ画面のデザインが一部マニュアルに記載のあるデザインと異なります。

「Microsoft Fix itソリューションセンター」のURLについて

『トラブルの予防と解決』第2章の「「Microsoft Fix itソリューションセンター」のご紹介」に記載されている「Microsoft Fix itソリューションセンター」のURLを次のように読み替えてご覧ください(変更前の記載でも接続することができます)。

『トラブルの予防と解決』の記載

URL:http://support.microsoft.com/gp/cp_fixit_main/ja#tab0

変更後の記載

URL:http://support.microsoft.com/fixit

デジタルテレビ番組の配信機能が搭載されているモデルについて

「ホームネットワークサーバー powered by DiXiM」でデジタルテレビ番組の配信機能がある機種について、『準備と基本』第6章の「複数のパソコンを使う」の記載を次のように読み替えてご覧ください。

『準備と基本』の記載

※2:「ソフト&サポートナビゲーター」の「ソフトを探す」-「ホームネットワーク」に「他のPCにあるデジタル録画番組を見る」という項目が表示される機種のみ。

変更後の記載

※2:「ソフト&サポートナビゲーター」の「ソフトを探す」-「ネットワーク・共有」に「他のPCにあるデジタル録画番組を見る」という項目が表示される機種のみ。

DVD再生ソフトについて

●使用するソフトについて

本製品では、添付されているソフトが次のように変更されています。DVD-Videoやブルーレイディスクを再生する際には、「PowerDVD 3D」を使用してください。

削除されたソフト
Corel WinDVD BD

追加されたソフト
PowerDVD 3D

●CPRMコンテンツを再生するための操作について

「PowerDVD 3D」を使用してCPRMコンテンツを再生する際、デバイス鍵をダウンロードする必要はありません。

チェック!!

- 「PowerDVD 3D」を使用して3Dコンテンツを再生する方法については、「「PowerDVD 3D」で3Dコンテンツを再生する」(p.16)をご覧ください。
- 「PowerDVD 3D」の操作方法について、詳しくは「ソフト&サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音/英数字から選ぶ」-「PowerDVD 3D」または「PowerDVD 3D」のヘルプをご覧ください。
- 「彩りの設定」の機能は、「PowerDVD 3D」では使用できません。

●「PowerDVD 3D」で操作可能なリモコンのボタンと動作について

パソコンの電源が入っているときに、「PowerDVD 3D」で操作可能なリモコンのボタンと動作は次のとおりです。

ボタン	CyberLink PowerDVD
【DVD】	PowerDVDの起動(全画面)
【アプリ終了】	PowerDVDの終了
【確定】	決定
【Media Center】(⊞)	Windows Media Centerを起動
【矢印】(▲ ▼ ◀ ▶)	項目の移動
【決定】	決定
【 » 】	停止
【サブメニュー】	ルートメニューに移動
【音声切換】	音声モードの切換(コンテンツが対応している場合のみ) (音声モードが2つ以上ある場合は順番に切換)
【字幕】	字幕のあるディスクで字幕を表示(字幕が2つ以上ある場合は順番に切換)
【音量】	音量を変更※1
【消音】	ミュート
【青】、【赤】、【緑】、【黄】	ブルーレイディスクで使用(動作はコンテンツによる)
【巻戻し】	巻き戻し(押すごとに1.1倍速→1.2倍速→1.5倍速→2.0倍速→3.0倍速→4.0倍速→8.0倍速→16.0倍速→32.0倍速と変化)
【再生】	再生
【早送り】	早送り(押すごとに1.1倍速→1.2倍速→1.5倍速→2.0倍速→3.0倍速→4.0倍速→8.0倍速→16.0倍速→32.0倍速と変化)
【前】、【次】	前後のチャプターに移動
【一時停止】	一時停止
【停止】	停止
DVD【メニュー】	・DVD再生時 DVDのルートメニューを表示 ・ブルーレイディスク再生時 トップメニューを表示※2
DVD【トップメニュー】	・DVD再生時 DVDのタイトルメニューを表示※3 ・ブルーレイディスク再生時 ポップアップメニューを表示※4

※1：Windowsの音量が変化します。
※2：タイトルによってはディスクに収められたプログラム(BD-J)の動作にしたがうために、メニューが表示されないことがあります。
※3：タイトルメニューがあるタイトルのみ。
※4：ポップアップメニューがあるタイトルのみ。

再セットアップについて

『トラブルの予防と解決』の「第4章 再セットアップする」に記載されている「Office Personal 2007」または「Office Personal 2007 with PowerPoint 2007」の再セットアップに関する記載については、すべて「Microsoft Office 2010」に読み替えてください。
また再セットアップの手順については、本マニュアルの「再セットアップ時の注意」をご覧ください。

修理受付窓口の受付時間変更について

『トラブルの予防と解決』第5章の「NECのサポート窓口に電話する」に記載されているNECサポート窓口（121コンタクトセンター）の修理受付時間は、2010年9月1日から変更になります。

『トラブルの予防と解決』の記載

●修理受付

受付時間：7:00 ～ 23:00（年中無休）

変更後の記載

●修理受付

受付時間：7:00 ～ 23:00（年中無休）※

※ 2010年9月1日より、121コンタクトセンターの修理受付時間が9:00 ～ 21:00に変更になります。

仕様一覧

本製品は、本体の仕様がマニュアルに記載のある製品と異なっています。そのため、添付のマニュアル『準備と基本』の「仕様一覧」にある表の項目を次のように読み替えてください。また、ここで記載している項目以外につきましては、『準備と基本』の「VN770/AS6W、VN770/AS6B、VN770/AS6R」の項目をご覧ください。

本体仕様一覧

● 『準備と基本』の記載

VN770/AS6W、VN770/AS6B、VN770/AS6R、VN570/AS6W、VN570/AS6B、VN570/AS6R、VN370/AS6W、VN370/AS6B、VN370/AS6R

型名		VN770/AS6W VN770/AS6B VN770/AS6R
型番		PC-VN770AS6W PC-VN770AS6B PC-VN770AS6R
CPU		インテル® Core™ i5-430M プロセッサー（拡張版 Intel SpeedStep®テクノロジー搭載※3）
	動作周波数	2.26GHz（インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応：最大2.53GHz）
表示機能	標準ディスプレイ	20型ワイド（スーパーシャインビュー EX液晶）[ディスプレイ本体一体型]
質量	本体	約8.4kg
本体色		・VN770/AS6W、VN570/AS6W、VN370/AS6Wの場合 パールホワイト ・VN770/AS6B、VN570/AS6B、VN370/AS6Bの場合 ファインブラック ・VN770/AS6R、VN570/AS6R、VN370/AS6Rの場合 クランベリーレッド
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007※37
主な添付品		マニュアル、B-CASカード、ACアダプタ、リモコン、乾電池（単三アルカリ：6本 キーボード・マウス・リモコン用）

※　3：システム負荷に応じて動作性能を切り換える機能です。

※37：Microsoft® Office 2007 Service Pack 2をインストール済み。本製品はマニュアルを添付しております。

● 変更後の記載

VN790/BS

型名		VN790/BS
型番		PC-VN790BS
CPU		インテル® Core™ i5-450M プロセッサー
	動作周波数	2.40GHz（インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応：最大2.66GHz）
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※38
表示機能	標準ディスプレイ	20型ワイド （スーパーシャインビュー EX液晶）（3D対応） ［ディスプレイ本体一体型］
質量	本体	約8.6kg
本体色		ファインブラック
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※37
主な添付品		マニュアル、B-CASカード、ACアダプタ、リモコン、乾電池（単三アルカリ：6本 キーボード・マウス・リモコン用）、3Dメガネ

※37：本製品はマニュアルを添付しております。
※38：DMIはDirect Media Interfaceの略です。

TV機能仕様一覧

●『準備と基本』の記載

メディア	保存形式	字幕表示対応

● 変更後の記載

メディア	保存形式	字幕表示対応※20

※20：字幕表示できません。

3Dコンテンツを楽しむ

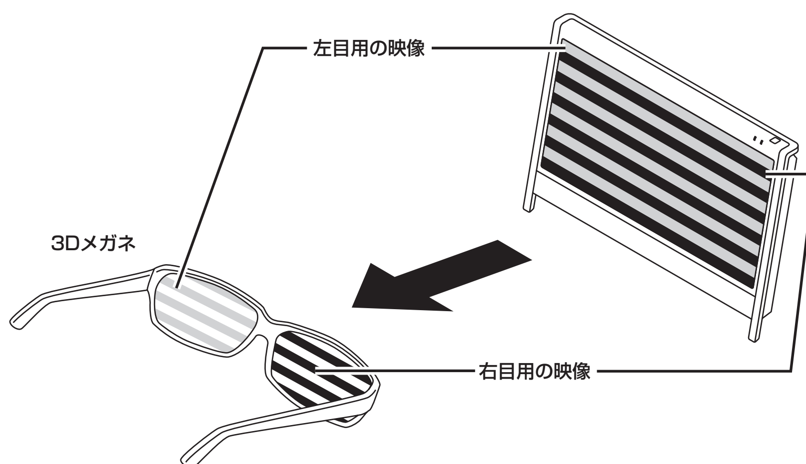
このパソコンでは3Dコンテンツを再生して楽しむことができます。ここでは、3D表示のしくみやこのパソコンで3Dコンテンツを再生する方法、視聴する際に注意していただきたいことなどについて説明します。

チェック!! 3Dコンテンツは、画面を正面にして両目を水平に保ち、60cm程度離れて視聴していただくと目の負担を軽くすることができます。

3D表示のしくみ

私たちは、物体を見る際に右目から見える物体の像と左目から見える物体の像を1つの像としてとらえます。目の位置は左右で異なるため、右目から脳に送られる像と左目から脳に送られる像には差(両眼視差)が生まれます。脳内で左右の目から送られる像を1つにする際に、両眼視差を手がかりにして見ている物を立体だと感じています。

3D表示のしくみは、この両眼視差を利用しています。あらかじめ、映像を右目用と左目用に用意し、立体を感じることができる両眼視差に調節してディスプレイに表示します。次にディスプレイの映像を3Dメガネの働きで右目用の映像と左目用の映像に分け、それぞれの目に送ります。これにより、私たちは脳内で左右の目から送られる像を1つにする際に、映像に立体感や奥行きを感じることができます。



3Dコンテンツを視聴するときのご注意

本製品で3Dコンテンツを視聴するときに注意していただきたいことについて説明しています。人体への傷害や財産の損害を防ぐため、各注意を守って3Dコンテンツを視聴してください。

表記の意味について

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

⚠注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための禁止事項は、次のマークで表しています。

🚫	一般禁止 その行為を禁止します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

❗	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

3Dコンテンツを視聴するときのご注意

⚠注意



●**光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、体調不良の人は3Dメガネを使用しないでください。**

病状悪化の原因になることがあります。



●**3Dメガネで視聴中に疲労感、不快感など異常を感じた場合には、使用を中止してください。**

そのまま視聴すると体調不良の原因になることがあります。適度な休憩をとってください。



●**3D映画などをご覧になる場合は1作品の視聴を目安に適度に休憩をとってください。**

●**3Dの映像や3Dの画像をご覧になる場合は、30 ～ 60分を目安に適度に休憩をとってください。**

長時間の視聴による目の疲れの原因になることがあります。



●**3Dメガネを使用しているときに誤って画面や人をたたかないでください。**

3D映像のため、画面との距離を誤り、画面をたたきけがの原因になることがあります。



●**3Dの映像や3Dの画像を見るときは3Dメガネをご使用ください。**

●**3Dメガネは、寝転がったり身体を傾けたりせず、両目を水平に近い状態にして使用してください。**

●**近視や遠視の方、左右の視力が異なる方や乱視の方は視力矯正メガネの装着などにより、視力を適正に矯正したうえで3Dメガネを使用してください。**

●**3D映像を視聴中にはっきりと2重に像が見えたら使用を中止してください。**

長時間の視聴による目の疲れの原因になることがあります。



●**画面の正面方向に適正距離をおいた視距離で視聴してください。**
（適正距離：約60cm）

推奨距離より近距離でのご使用は目の疲れの原因になることがあります。

3Dメガネを使用するときのご注意

⚠注意



●3Dメガネは、サングラスとして使用しないでください。

紫外線を遮断しないため、目を傷めるおそれがあります。



●3Dメガネでの視聴年齢については、5～6歳以上を目安にしてください。

お子様の場合は、疲労感や不快感などに対する反応がわかりにくいため、急に体調が悪くなることがあります。
お子様が視聴の際は、保護者の方が目の疲れが無いか、ご注意ください。



●3Dメガネに異常・故障があったときは直ちに使用を中止してください。

そのまま使用するとけがや目の疲れ、体調不良の原因になることがあります。



●3Dメガネをかけたまま移動しないでください。

周りが暗くなり、転倒などによるけがの原因になることがあります。



●3Dメガネは、指定の用途以外には使用しないでください。

●3Dメガネを割れた状態で使用しないでください。

けがや目の疲れの原因になることがあります。



●3Dメガネを使用するときには周囲に壊れやすい物を置かないでください。

3D映像を実際の物に間違えて体を動かし、周囲の物を破損してけがの原因になることがあります。



●肌に異常を感じたら3Dメガネの使用を中止してください。

ごくまれに塗料や材質がアレルギーの原因になることがあります。



●鼻やこめかみが赤くなったり、痛み、かゆみを感じたら3Dメガネの使用を中止してください。

長時間の使用による圧力により発生することがあり、体調不良の原因になることがあります。



●3Dメガネに物を落としたり、力を加えたり、踏んだりしないでください。

破損してけがの原因になることがあります。



●3Dメガネのヒンジ部に指をはさまないようにしてください。

けがの原因になることがあります。特にお子様にご注意ください。

⚠注意



●3Dメガネを装着時は、フレームの先端にご注意ください。
目をついてけがの原因になることがあります。

「PowerDVD 3D」で3Dコンテンツを再生する

本製品では、「PowerDVD 3D」を使用して、ブルーレイディスクやDVD、3Dに対応したファイルを立体的な映像で楽しむことができます。ここでは、「PowerDVD 3D」で3Dコンテンツを再生する方法について説明します。

●3D再生に対応したブルーレイディスクを再生する

1 「ソフト＆サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／ 英数字から選ぶ」-「PowerDVD 3D」の「ソフトを起動」をクリックする

「PowerDVD 3D」が起動します。

チェック!! 「PowerDVD 3D」をはじめて起動した場合は、「3Dディスプレイを設定しますか？」というメッセージ画面が表示されます。3D再生に対応したブルーレイディスクを再生する場合、本製品ではあらかじめ設定がおこなわれていますので、画面の「いいえ」をクリックし、手順2に進んでください。

2 ブルーレイディスクをDVD/CDドライブにセットする

3D コンテンツが再生されます。

チェック!! 3Dコンテンツが自動的に再生されない場合は、「PowerDVD 3D」の表示画面の再生ボタンをクリックしてください。

3 添付の3Dメガネをかける

チェック!! コンテンツの再生を3Dから2Dに切り換えるには「PowerDVD 3D」の3Dをクリックしてください。「3D ディスプレイの設定」が表示されたら、「BD 3D再生を有効にする」のをクリックして、にし、「OK」をクリックしてください。

●2DのDVDを3Dで再生する

本製品では2DのDVDを3Dに変換して再生することができます。再生するには、あらかじめ設定をおこなう必要があります。

1 「ソフト＆サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」-「PowerDVD 3D」の「ソフトを起動」をクリックする

「PowerDVD 3D」が起動します。

チェック!! 「PowerDVD 3D」をはじめて起動した場合は、「3Dディスプレイを設定しますか？」というメッセージ画面が表示されます。画面の「はい」をクリックし、手順3に進んでください。

2 3Dをクリックする

「3D ディスプレイの設定」が表示されます。

3 「動画ファイルおよびＤＶＤに３Ｄを適用する」のをクリックして、にする

4 「TrueTheater 3Dを使う」のがになっていることを確認して、「OK」をクリックする

これで設定は完了です。

5 DVDをDVD/CDドライブにセットする

3D コンテンツが再生されます。

チェック!! 3Dコンテンツが自動的に再生されない場合は、「PowerDVD 3D」の表示画面の再生ボタンをクリックしてください。

6 添付の3Dメガネをかける

チェック!! コンテンツの再生を3Dから2Dに切り換えるには「PowerDVD 3D」の3Dをクリックしてください。「3D ディスプレイの設定」が表示されたら、「動画ファイルおよびDVDに3Dを適用する」のをクリックして、にし、「OK」をクリックしてください。

●3Dに対応したファイルを再生する

本製品では3Dに対応した動画ファイルなどを再生し、3D映像を楽しむことができます。再生するには、あらかじめ設定をおこなう必要があります。

1 「ソフト&サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」-「PowerDVD 3D」の「ソフトを起動」をクリックする
「PowerDVD 3D」が起動します。

チェック!! 「PowerDVD 3D」をはじめて起動した場合は、「3Dディスプレイを設定しますか？」というメッセージ画面が表示されます。画面の「はい」をクリックし、手順3に進んでください。

2 3Dをクリックする
「3D ディスプレイの設定」が表示されます。

3 「動画ファイルおよびＤＶＤに３Ｄを適用する」のをクリックして、にする

4 「3Dメディアファイル再生を使用」のをクリックしてにする

5 「OK」をクリックする
これで設定は完了です。

6 をクリックする

7 「メディアファイルを開く」をクリックする
「プレイリストの編集」が表示されます。

8 画面左の「ブラウザ」から、ファイルが保存されているフォルダをクリックして選択する
画面右上の「パス」にファイルが表示されます。

9 再生したいファイルをクリックして選択し、「追加」をクリックする
画面右下の「プレイリスト」にファイルが登録されます。

10 「OK」をクリックする
3D コンテンツが再生されます。

11 添付の3Dメガネをかける

チェック!!
- コンテンツの再生を3Dから2Dに切り換えるには「PowerDVD 3D」の3Dをクリックしてください。「3D ディスプレイの設定」が表示されたら、「動画ファイルおよびDVDに3Dを適用する」のをクリックして、にし、「OK」をクリックしてください。
- 映像が画面の上下や左右に分割されるなど、うまく再生できない場合は「3D ディスプレイの設定」の「3D 動画レイアウト」の設定を変更してみてください。

「DigiCame3D Viewer LE」で3Dコンテンツを楽しむ

本製品では、「DigiCame3D Viewer LE」を使用して、3Dの静止画像を観賞したり、管理したりすることができます。また、2Dの静止画像を3Dにしてスライドショーで観賞することなどもできます。

●「DigiCame3D Viewer LE」を使い始める

1 「ソフト&サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」-「DigiCame3D Viewer LE」の「ソフトを起動」をクリックする

「DigiCame3D Viewer LE」が起動します。

チェック!! 操作方法など詳しくは、「ソフト&サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」の各ソフトの説明や、各ソフトのヘルプをご覧ください。

「DigitalVideo3D Player LE」で3Dコンテンツを楽しむ

本製品では、「DigitalVideo3D Player LE」を使用して、3Dの映像を3Dで観賞できます。富士フイルム株式会社のFinePix REAL 3D W1で撮影した3D映像に対応しています。また、映像の再生中に、映像の1カットを3D画像として保存することなどもできます。

●「DigitalVideo3D Player LE」を使い始める

1 「ソフト&サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」-「DigitalVideo3D Player LE」の「ソフトを起動」をクリックする

「DigitalVideo3D Player LE」が起動します。

チェック!! 操作方法など詳しくは、「ソフト&サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」の各ソフトの説明や、各ソフトのヘルプをご覧ください。

こんなときは

映像がぼやけて表示される

・「3Dコンテンツを視聴するときのご注意」（p.12)をご覧になり、3Dメガネを正しい方法でかけていることを確認してください。

3Dメガネをかけずに3D映像を見た場合、映像がぼやけて表示されているように見えますが、これは3D映像の特性であり、本製品の故障ではありません。
「PowerDVD 3D」で映像の再生を3Dから2Dに切り換える場合は、「「PowerDVD 3D」で3Dコンテンツを再生する」(p.16)をご覧になり、設定を変更してください。

画面の、３Ｄ映像が表示されていない部分に水平方向の線が表示される

映画視聴時の画面上下の黒幕部分など、3D映像が表示されていない部分に、画面と水平方向の線が表示される場合がありますが、本製品の故障ではありません。

3D映像が表示されない、視聴できない

・「3Dコンテンツを視聴するときのご注意」（p.12)をご覧になり、3Dメガネを正しい方法でかけていることを確認してください。
・「PowerDVD 3D」をご使用の場合は、「「PowerDVD 3D」で3Dコンテンツを再生する」(p.16)をご覧になり、ソフトの設定が適切におこなわれていることを確認してください。

上記の内容を確認しても改善されない場合は、「3Dコンテンツを視聴するときのご注意」（p.12)をご覧になり、画面からの距離や姿勢などを少しずつずらして正常に見える位置を探してみてください。

再セットアップ時の注意

チェック!!
- 32ビット版の「Microsoft Office 2010」を削除して64ビット版の「Microsoft Office 2010」を追加した場合、「Microsoft Office 2010」は追加されていますが、おすすめメニューガジェットに「Microsoft Office Outlook」は表示されません。
- 32ビット版の「Microsoft Office 2010」を削除して64ビット版の「Microsoft Office 2010」を追加した場合、【マイ チョイス】を押して登録するソフトを選択する画面で、「Microsoft Office Outlookはインストールされていません」と表示されます。
  64ビット版の「Outlook 2010」をインストールした場合、【マイ チョイス】への登録は、「その他のソフトを選択する」をクリックして、登録してください。



ここでは、「Office Personal 2010」または「Office Home & Business 2010」を「Microsoft Office 2010」と呼んでいます。

「Microsoft Office 2010」の追加について

本製品では、再セットアップをしたときに「Microsoft Office 2010」を追加する方法は一部マニュアルに記載のある手順と異なります。『トラブルの予防と解決』第4章の「Office Personal 2007またはOffice Personal 2007 with PowerPoint 2007を再セットアップする(Office 2007モデルのみ)」に記載されている手順を次のように読み替えてご覧ください。

チェック!! 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。

1 インストールDVD-ROMをセットする

2 「自動再生」が表示されたら「SETUP.EXEの実行」をクリック

「自動再生」が表示されない場合は、「スタート」-「コンピューター」をクリックし、DVD/CD ドライブのアイコンをダブルクリックして、手順 3 に進んでください。

3 プロダクトキーを入力して、「続行」をクリック

プロダクトキーは、添付の「Microsoft Office 2010」パッケージの中の、DVD-ROM ケースに記載されています。

4 「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項をお読みください」が表示された場合、ライセンス条項にご同意いただければ、「「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」に同意します」にチェックを付け、「続行」をクリック

5 「今すぐインストール」をクリック

インストールが始まります。

6 正常にインストールされた旨のメッセージが表示されたら「閉じる」をクリック

インストール DVD-ROM を DVD/CD ドライブから取り出してください。

チェック!! インストールが終了したら、必ずMicrosoft Updateを実行し、最新の状態にしてください。Microsoft Updateについて詳しくは、「Windowsの更新」(「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 91060010 で検索)をご覧ください。

これでインストールは終了です。

● 再セットアップ後、「Microsoft Office 2010」を最初に使用するとき

Outlook 2010やWord 2010などのソフトを最初に使用するときは、ライセンス認証に関する画面が表示されます。表示された内容をよく読んで、画面の指示にしたがって操作を進めてください。

● 64ビット版「Microsoft Office 2010」の追加について



- 32ビット/64ビット版「Microsoft Office 2010」を同時に追加することはできません。
- 64ビット版「Microsoft Office 2010」では従来のOfficeのアドインの多くが使用できないなど、一部動作に制限があります。詳しくは次のサイトをご参照ください。
  www.office.com/office64setup/
- 64ビット版「Microsoft Office 2010」を追加しても、「ソフト&サポートナビゲーター」上では、「未インストール」と表示されます。
- 32ビット版の「Microsoft Office 2010」を削除して64ビット版の「Microsoft Office 2010」を追加した場合、「Microsoft Office 2010」は追加されていますが、「ソフト&サポートナビゲーター」および「CyberSupport for NEC」から64ビット版の「Microsoft Office 2010」に含まれる各ソフトを起動することができません。「スタート」-「すべてのプログラム」-「Microsoft Office」から各ソフトを選択して起動してください。

64ビット版「Microsoft Office 2010」は次の手順で追加してください。

チェック!! 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。

1. **「Microsoft Office 2010」のパッケージに添付されているDVD-ROMを、DVD/CDドライブにセットする**
   自動でソフトが始まった場合は、追加せずにキャンセルします。
2. **「スタート」-「コンピューター」をクリックする**
3. **「Microsoft Office 2010」のDVD-ROMが入っているDVD/CDドライブのアイコンを右クリックして、表示されたリストから「開く」を選ぶ**
4. **「x64」をダブルクリックする**
5. **「setup」をダブルクリックする**
6. **プロダクトキーを入力し、「続行」をクリックする**
   プロダクトキーは、添付の「Microsoft Office 2010」パッケージの中の、DVD-ROMケースに記載されています。
7. **「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項をお読みください」が表示された場合は、画面の内容を確認し、「「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」に同意します」の□を☑にし、「続行」をクリックする**
8. **「今すぐインストール」をクリックする**
9. **「閉じる」をクリックする**

● 64ビット版「Office ナビ 2010」の追加について

チェック!!
- 64ビット版「Microsoft Office 2010」をご使用の環境で「Office ナビ 2010」を使用する場合は、64ビット版「Office ナビ 2010」を使用する必要があります。
- 32ビット版「Office ナビ 2010」が追加されている場合には、64ビット版「Office ナビ 2010」を追加することはできません。32ビット版「Office ナビ 2010」を削除してから64ビット版「Office ナビ 2010」を追加してください。
- 64ビット版「Office ナビ 2010」を追加しても、「ソフト&サポートナビゲーター」および「ソフトインストーラ」上では、「未インストール」と表示されます。また「CyberSupport for NEC」からも起動できません。
- 64ビット版「Office ナビ 2010」を起動するときは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「はじめよう!Microsoft Office」を選択するか、デスクトップ上に作成されるショートカットアイコンをクリックしてください。

64ビット版「Office ナビ 2010」の追加は次の手順でおこないます。

チェック!! 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」をクリックする

2 「コマンドプロンプト」を右クリックし、表示されたリストから「管理者として実行」をクリックする

3 「コマンドプロンプト」欄に「C:¥APSETUP¥OFNAVI_x64¥OfficeNavi_x64_ja-jp.exe」と入力し、【Enter】を押す

4 画面の指示にしたがって操作する

VALUESTAR

VALUESTAR Nを
ご購入いただいたお客様へ

初版 2010年6月
NEC
853-811064-036-A

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1(ゲートシティ大崎ウエストタワー)